

不戦の日！

8.15 北海道集会

今年の「8.15 北海道集会」では、沖縄大学名誉教授の「新崎盛暉」さんをお招きし、1945年4月1日、沖縄本島に米軍が上陸し、凄惨な地上戦において12万余の沖縄住民が亡くなった沖縄戦からオスプレイ配備までの沖縄現代史を概論的に語っていただきます。

多くの皆さんの参加をお待ちしています。

日時 2012年8月15日(水)18:00～20:00

会場 自治労会館 4Fホール

(札幌市北区北6条西7丁目)

参加費 無料

講演 「戦後67年 - 今なお続く
構造的沖縄差別 - 」

講師 新崎 盛暉さん

沖縄大学名誉教授

新崎盛暉(あらさき・もりてる)さんプロフィール

1936年東京生まれ。1961年東京大学文学部卒。沖縄大学名誉教授、元学長。沖縄平和市民連絡会代表世話人。1960年代、都庁勤務の傍ら、「沖縄資料センター」の活動に従事。74年沖縄大学に赴任。大学再建に尽力。同時に様々な住民・市民運動に参加、82年一坪反戦地主会を組織。93年、故岡本恵徳らと季刊『けし風』を創刊。

著書：『沖縄問題二十年』(共著、岩波新書 1965年)『新版沖縄反戦地主』(高文研 1995年)『沖縄同時代史(全10巻、別巻1)』(凱風社 1992～2005年)『沖縄現代史 新版』(岩波新書 2005年、2008年ソウルで、ハングル訳が、2010年北京で中国語訳が出版されている)ほか多数。

主催 北海道平和運動フォーラム / 戦後60年・北海道行動実行委員会